

# 第1回 JCLTA 総会 議事録抜粋

開催日 平成20年6月2日

## 1 理事長挨拶

今までの自身の専門であった色の研究から意識はさらに光へと発展している。  
世の中の流れも、色の世界から光へと移りつつあるが、日本はまだ光においては普及が遅い。  
JCLTA では2年、3年先を見ながら研究、開発を行っていく方針。  
色の専門的視点だけではなく、あらゆる分野の方々の視点からのご意見をいただくことで  
さらにより良いものに発展させていきたい。

## 2 各理事からのご意見

大淵理事 (株)エッグランド代表取締役社長。商業施設、空間照明をてがけている。

色が人に与える影響を考慮することは欠かせない。舞台照明の経験とスキルを活かし、色 0  
彩効果を活かしたライトの開発・デザインは、多くの場所で必要とされていきている。  
現在、国民の8割が公団に居住しているマレーシアにおいて、公団の照明を健康に良い照明に  
換える大規模なプロダクトに参画。  
ヨーロッパにおいては、ライトセラピーをスパのシャワールームに導入したり、地下鉄内の  
照明を LED に換えていくなど、世界的に照明に対する価値観が変わってきている。

大橋理事 グリーン歯科医院院長

医院内で、セラピストの堀間富士子さんが週に1回患者さんのメンタルケアとしてカラー  
セラピー・ライトセラピーを実施。  
学校医としての立場からも、来院される子供に待ち時間にアートセラピーを体験してもらい、  
その状況をご両親に伝えるなど親子のコミュニケーションツールとしても活用していく方向。  
歯の治療=痛い という概念をカラーセラピーを行うことで少しでも軽減し、来院する患者  
さんの精神的負担も軽くできるのではないかと。  
実際に、受けていただいた患者さんからも好評をいただいている。  
ライトの効果としては、実際に I グラスを使用した患者さんの麻酔の効きが少し良くなったよ  
うに感じる。自身でも CAMES ライトやグラスを少しずつ体感している段階。

島田理事 カラーワークス札幌代表。NPO 法人ジャパンセラピスト協会代表理事

カラーワークスとしても、NPO 法人ジャパンセラピスト協会としても、札幌にセラピーの  
基盤を作るために活動中。  
札幌では、新しいものへの興味は強いが、継続し難いので流行で終わらないためには、取得  
したものを趣味で終えず仕事のスキルとして活かす、しっかりしたロジックや使いこなすノウ  
ハウが必要。

功刀理事 しらゆり 歯科医院 院長

CAMES ベーシックを学び、色と光と心（人）に対する興味をますます持つようになった。仕事の中でも、学んだことを少しずつでも生かしていきたいと思う。これからも、CAMES で学んだことを自分なりに勉強、研究していきたい。協会内では、同業者の理事もいらっしゃるの、いろいろと参考にさせていただきたい。

大沼理事 前職のエステティシャンや、エステの教育に関わった知識やスキルを活かして、さらに本物を伝え、広めていく活動をしている。

カラーセラピーはだいぶ普及してきてはいるものの、光治療（ライトセラピー）はまだ実際にはどのようなものなのかを、ほとんどの人が知らない状況。

光は、取り入れた時の効果が早く、良いものだからこそ、ロジックをしっかり持って広める必要がある。

諫山理事 NPO 法人はあとハウス代表理事

今年、NPO 法人の登記を終え、いまはまだそのベース作りの最中ではあるが、自身の子を持つ母である経験も生かし、今まで培ってきたスキルや、はあとハウスの趣旨に賛同いただいた方たちとともに、多くの子育てするお母さんのための活動を広げていく方向。

はあとハウスの中でも、少しずつ形が整ってきた段階で「心の休憩室」というカウンセリングルームを中心にセミナー活動やボランティアを行い、一人一人の自立を支援するために JCLTA の認定校としても幅を広げていきたい。

### 3 認定校システムについての説明

現在の会員人数 22 名（うちライセンス保有者 20 名） 現在の認定校は 7 校

ライセンスは、JCLTA 認定コースを修了後、ライセンス試験に合格し、協会入会した者に対して発行。認定校となるためには、JCLTA 認定コース修了後インストラクターライセンスを取得する必要がある。認定校料は 50,000 円。

認定校にてコース開催した場合、生徒 1 人に対して 10% のロイヤリティを JCLTA に支払う。

JCLTA の教材および商材については(有)カラーワークスが総括して仕入れを行う。

### 4 か活動状況について

発足は 2006 年ではあるが、今までは、JCLTA として目に見える活動にはなっていなかったもので、これからあらゆる方向から研究や開発をすすめていく。

今後の活動状況や、情報はホームページにて随時開示していく。

### 5 今後の活動予定について

カラーワークス堀木、清水の両名は 9 月にインターナショナルライトアソシエーション主催のドイツで開催されるカンファレンスに参加する予定。これには「ジェーコブ・リバーマン」「スティーブン・バスケス」「ピーター・マンデル」「プリムローズ・クーパー」を始め世界のライトセラピーを引率する草々たるメンバーが参加する。9 月以降の理事会にて内容を報告し、ホームページに開示する。

### 6 総会は年 1 回開催。理事会は 2 ヶ月に 1 回開催する予定。

以上